

可変プッシュボタン錠 取扱説明書

開錠番号の変更方法

開錠番号の設定を変更することができます。

△ 注意

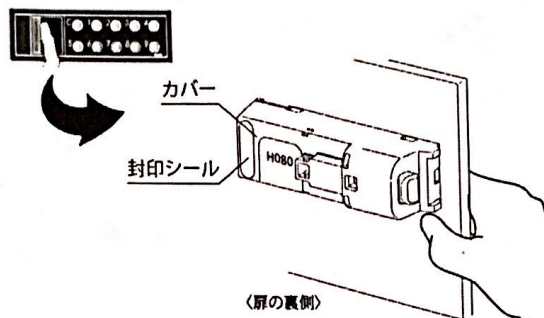
●手順以外の操作をしないで下さい。

故障の原因や、設定した開錠番号にならない恐れがあります。

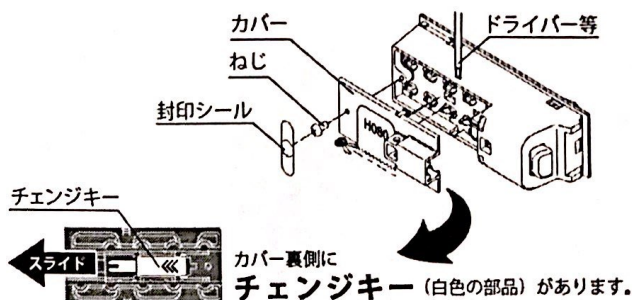
●設定された番号はご本人様にしか分かりません

ので、お忘れにならないようご注意ください。

- 1** 開錠して扉を開きます。
(開錠方法は、製品本体の取扱説明書をご覧ください。)



- 2** 封印シールをはがし、シール下にあるねじを外します。
錠前ケースの穴にドライバー等を差し込み、カバーを外します。
その際、錠前ケースとカバーを止めるシールは切して下さい。



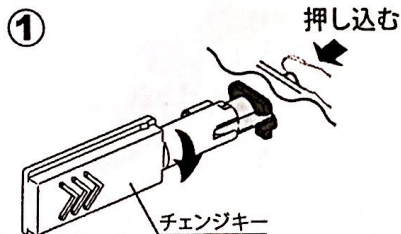
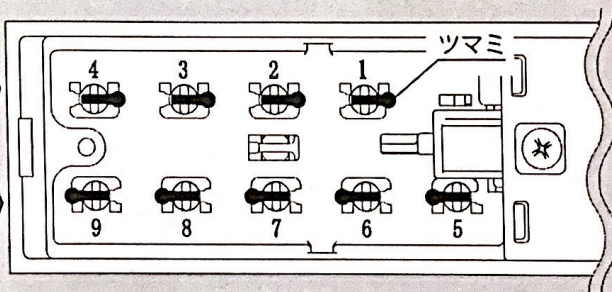
- 3** 開錠番号をリセットします。

全てのツマミを下図の向きにし、開錠番号をリセット状態にします。

△ 注意 手順**5**終了まで絶対に扉を閉めないで下さい。(扉が開かなくなります)

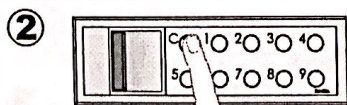
リセット状態

上段	ボタン番号1～4の ツマミは 右向き
下段	ボタン番号5～9の ツマミは 左向き

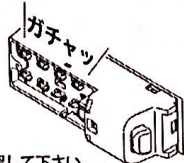


表のプッシュボタンを押すとツマミが出てきます。
プッシュボタンを深く押し込んだまま、
チェンジキーを使用してツマミを180°回転させます。

ポイント プッシュボタンを深く押し込まないと、
ツマミは回転しません。



反転終了後、全てのツマミを《リセット状態》の向きにしたら、
表の「C」ボタンを押し、ツマミがしっかり沈み込むことを確認して下さい。



ツマミが溝に合っていないまま、
扉を閉めると扉が開かなくなります。
必ず溝に合わせて下さい。

扉を閉めずに裏面へお進み下さい。裏面へ

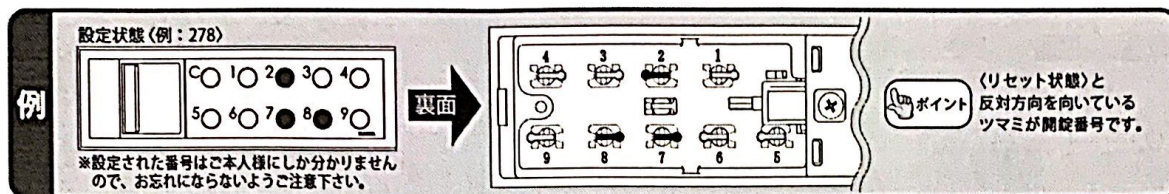
4 新しい開錠番号を設定します。

3-①の手順で新しく設定したい開錠番号のツマミを反転させます。



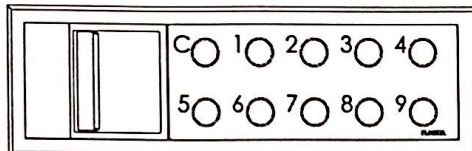
- ・開錠番号は設定なしから9桁まで任意に設定可能です。
- ・Cボタンと同じ番号(例1・1)は開錠番号に設定できません。
- ・押す順番は設定できません。

ボタン番号	ツマミの向き	
	開錠番号の場合	開錠番号でない場合
1~4 (上段)		
5~9 (下段)		

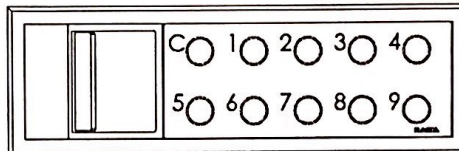


開錠番号を新しくした際の控えとして、下のイラストをご利用下さい。

更新日： 年 月 日

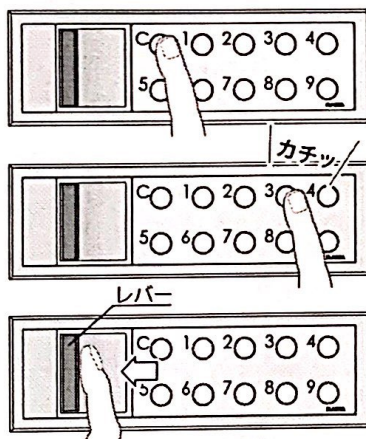


更新日： 年 月 日



5 扉を閉める前に…

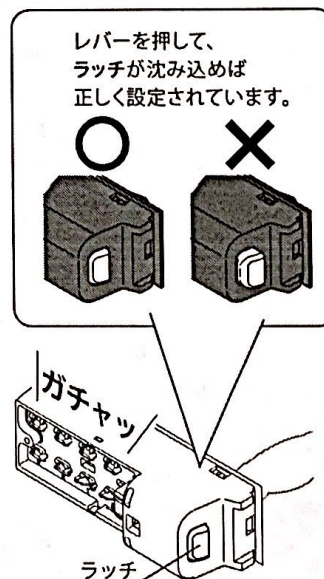
設定した開錠番号が正しく設定されているか、確認して下さい。



『C』ボタンを押し、クリア状態にします。

先程決めた、開錠番号(順不同)を押します。

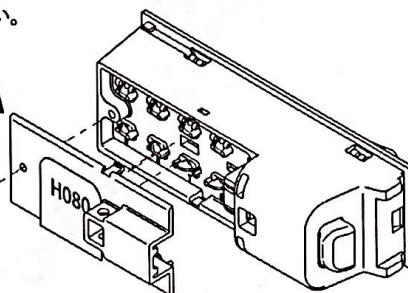
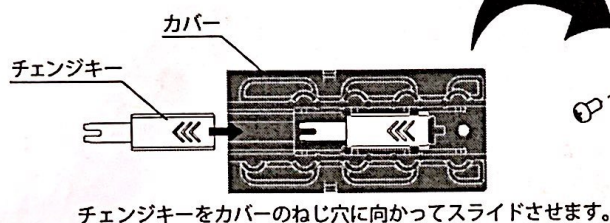
レバーを押し、裏のツマミが全て沈み込めば、正しく設定されています。



※番号を押して間違えた場合は、『C』ボタンを押してやり直して下さい。

※正しい 開錠番号を押しても、レバーが動かない場合は裏のツマミの向きが正しく変更されているか確認して下さい。

6 チェンジキーをカバーに戻し、カバーをケースに戻して下さい。



これで
設定作業
は完了です。